辞書シンク

Google 日本語入力のユーザー辞書を、Mac どうしでそろえるアプリ

バージョン 1.6

1 どんなアプリか

Google 日本語入力に登録した語（ユーザー辞書）を、2台以上の Mac で同じにそろえます。辞書の中身は、Dropbox・iCloud Drive・Google ドライブなど、ほかの Mac からも見えるフォルダにテキストで置きます。1台で語を追加・編集・削除すると、ほかの Mac の辞書にも自動で反映されます。

対応 OS	macOS 14 以降
対応機種	Appleシリコン搭載の Mac（M1 以降）。Intel プロセッサ搭載の Mac では動きません
必要なもの	Google 日本語入力（Mac 版）。ほかの Mac からも見えるクラウドのフォルダ
価格	無料
開発者	Kotaro Akama

2 はじめて開くとき

このアプリは Apple の確認を受けています。システム設定で許可する手順は不要です。

1. zip ファイルをダブルクリックして展開し、中の **辞書シンク** を「アプリケーション」フォルダへ移動します。
2. **辞書シンク** をダブルクリックします。はじめての1回だけ「インターネットから入手したアプリ」の確認が出るので、**開く** をクリックします。
3. 「同期に使うフォルダ」で、Dropbox・iCloud Drive・Google ドライブのどれかをクリックします。ほかのフォルダを使うときは **ほかの場所…** をクリックします。選んだフォルダの中に「辞書シンク」というフォルダができます。
4. 「はじめの辞書」を選択します。1台目の Mac では **この Mac の辞書から作る**、2台目からは **フォルダにある辞書を使う** を選択します。
5. **はじめる** をクリックします。通知の許可を求められたら **許可** をクリックします（反映を停止したときに通知します）。

ほかの Mac でも、同じクラウドのフォルダを選択してください。2台目の Mac の辞書に、1台目に無い語があるときは、取り込むか破棄するかを選択する画面が出ます。

3 使い方

語の追加・編集・削除は、このアプリの画面で行います。保存すると、この Mac の辞書にすぐ反映し、ほかの Mac にも自動で反映します。

語を追加する

1. 右上の **語を追加** をクリックします。
2. よみ・単語・品詞を入力し、辞書を選択して **保存** をクリックします。

語を編集・削除する

一覧の語をダブルクリックすると、編集の画面が開きます。右クリックのメニューからも編集・移動・削除ができます。

Google 日本語入力の辞書ツールで変更したとき

辞書ツールで直接変更した語は、次にこのアプリを開いたときに見つけて、取り込むか破棄するかを選択する画面を出します。

4 辞書を守るしくみ

- 反映する前に、その時点の辞書をバックアップします（新しい30件を残します）。
- 辞書が丸ごと削除される反映と、語が半分より少なくなる反映は、自動では行わずに停止し、通知します。
- 辞書ファイルに知らない項目があったときは、書き込みを停止します。Google 日本語入力のアップデートで辞書ファイルの形式が変わったときに、辞書を壊さないためです。

> **クラウドの同期が終わっていないとき**
> Dropbox の「オンラインのみ」や iCloud Drive の「ストレージを最適化」で、フォルダの中身がまだ Mac に届いていないことがあります。「辞書シンク」フォルダは、Mac に常に置いておく設定にしてください。

5 アンインストール（削除）するとき

1. 辞書シンクを開き、`⌘,` で設定を開いて、「反映と通知」の「自動で反映」をオフにします。
2. `⌘Q` で終了します。
3. 「アプリケーション」フォルダの **辞書シンク** をゴミ箱に入れます。Google 日本語入力の辞書と、クラウドの「辞書シンク」フォルダはそのまま残ります。

6 利用条件

著作権は Kotaro Akama に帰属します。どなたでも無料でご利用いただけます。配布は www.mach-tools.net でのみ行っています。ほかのサイトでの再配布や、改変したものの配布はご遠慮ください。動作の保証はいたしかねます。画面のアイコンに Material Symbols（Apache License 2.0）を使用しています。ライセンスの全文は、アプリに同梱した THIRD-PARTY-NOTICES.txt にあります。

Google 日本語入力は Google LLC の商標です。このアプリは Google LLC とは関係なく、Google LLC が提供・承認するものではありません。

お問い合わせ先: Kotaro Akama